大項目	中項目	小項目	平成29年度計画	平成 2 7 年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	-1身近なつど いの場・気軽な 相談窓口の充実	子育て中の親子の身近な つどいの場・気軽な相談 窓口の充実	ひろばの拡充 5か所増(計53か所) 保育・幼児教育施設地域交流事業の充実 利用者支援事業 おでかけひろば等1か所増(計4か所) 児童館子育て支援館事業 おでかけひろばの機能充実 ひろばスタッフ・児童館職員研修 子育て応援ブック・せたがやの子育で・アプリによる子育で情報の提供の充実	3か所増(計44か所) 保育・幼児教育施設地域交流事業の実施 2か所(地域子育て支援コーディネーター)増(計2か所) 子育て支援館5館開設 おでかけひろばの機能充実(加算事業実施事業者3事業者) ひろばスタッフ基礎研修等年間11回実施、子育て支援研修 (児童課基本研修)45名 応援ブック16,500冊、せたがやの子育て36,000部、アプリの 運用	4か所増(計48か所) 保育・幼児教育施設地域交流事業の実施 1か所(地域子育て支援コーディネーター)増(計3か所) 子育て支援館5館運営 おでかけひろばの機能充実(加算事業実施事業者9事業者) ひろばスタッフ基礎研修等年間11回実施、子育て支援研修 (児童課基本研修)66名 応援ブック17,500冊、せたがやの子育て38,000部、アプリの 改築及び運用	5か所増(計53か所) 保育・幼児教育施設地域交流事業の実施 1か所(地域子育て支援コーディネーター)増(計4か所) 子育て支援館5館運営 おでかけひろばの機能充実(加算事業実施事業者15事業 者) ひろばスタッフ基礎研修等年間16回実施、子育て支援研修 (児童課基本研修)38名 応援ブック30,000冊、せたがやの子育て38,000部、アプリの 運用
		就学後の子どもをもつ親 が気軽につどえる場や機 会の充実	新BOP·児童館での相談	64新BOPで実施 25児童館で実施 相談件数5,899件	63新BOPで実施 25児童館で実施 相談件数9,690件	62新BOPで実施 25児童館で実施 相談件数6,799件
	-2子育て力発 揮への支援	親の学びの支援	ノーバディズ・パーフェクト講座の実施 児童館子育て講座 家庭教育学級支援 親子サークル 発達支援親子グループ事業の充実	3回実施、参加者33名 25館で601講座実施 全区立幼稚園・小中学校で実施 継続実施 年間7グループ実施(67組参加)	3回実施、参加者24名 25館で601講座実施 全区立幼稚園・こども園・小中学校で実施 25館で実施 年間7グループ実施(63組参加)	3回実施、参加者19名 25館で640講座実施 全区立幼稚園・こども園・小中学校で実施 25館で実施 年間7グループ実施(70組参加)
		親がリフレッシュできる場・ 機会の充実	ー時預かりの充実(幼稚園を除く) 176,000人日/年 1)ほっとステイの拡充 ひろば型 新設2カ所 2)保育所等での一時保育の拡充及び機能充実 ・保育園型 新設10か所 ファミリー・サポート・センター事業 (利用者数30,327人日/年) ショートステイ・トワイライトスティ事業 さんさんサポート 産前産後のセルフケア事業の拡充	125,780人日/年 1)ほっとステイ(ひろば型) 新設1カ所 2)一時保育(保育園型) 新設5か所 ファミサポ19,757人日/年<7月事業開始~28年3月分実績  1)赤ちゃんショートステイ 利用者延べ人数41人 利用延べ日数 171日 2)子どものショートステイ 利用者延べ人数278人 利用延べ日数 781日 3)トワイライトステイ 利用者延べ人数4人 利用延べ日数 4日 利用回数3,853回 10児童館で計30回実施 参加者内訳 妊婦125名、子連れ211組	123,420人日/年 1)ほっとステイ(単独型) 新設1カ所 2)一時保育(保育園型) 新設2か所 ファミサポ30,648人日/年 1)赤ちゃんショートステイ 利用者延べ人数22人 利用延べ日数 102日 2)子どものショートステイ 利用者延べ人数252人 利用延べ日数 774日 3)トワイライトステイ 利用者延べ人数8人 利用延べ日数 8日 利用回数3,920回 15児童館で計35回実施 参加者内訳 妊婦153名、子連れ255組	155,600人日/年 1)ほっとステイ(ひろば型) 新設2カ所 2)一時保育(保育園型) 新設5か所 ファミサポ34,295人日/年 1)赤ちゃんショートステイ 利用者延べ人数18人 利用延べ日数 82日 2)子どものショートステイ 利用者延べ人数310人 利用延べ日数 842日 3)トワイライトステイ 利用者延べ人数2人 利用延べ日数 2日 利用回数4,332回 25児童館で計50回実施 参加者内訳 妊婦185名、子連れ360組
の支援	-3子どもと親 のこころと体の健 康づくり	子どもと親のこころと体の 健康づくり	妊娠相談実施窓口リスト提供 母親学級・両親学級の実施、妊娠期からの支援体制の整備・運用 母子保健コーディネーターの拡充 妊娠期面接の実施 乳児期家庭訪問の100%の実施及び継続支援 育児講座開催と地域情報の把握及び情報提供 地域ネットワークの充実と人材育成 MCG・養育支援訪問・1歳6か月児健診後のフォローグループ(親子支援グループ)の試行実施・検証継続	地域相談窓口の明示 母親学級 60回1,249人 両親学級 60回1,983人 休日両親学級 40回2,163人 アンケート回収率 77.7% 母子保健コーディネーターの配置を含めた妊娠期からの相 談支援体制の充実に向けた検討 - 家庭訪問7,833件(97.5%実施) 138回実施(5,825組参加) 地域ネットワーク会議開催、研修実施 MCG 80回実施、延べ371人参加 養育支援訪問 延べ1,708件実施 親子支援グループ 述べ552組	地域相談窓口の明示 休日両親学級の実施回数の増(40回 67回) 母親学級 60回 1,046人 両親学級 60回 1,600人 休日両親学級 67回 2,953人 アンケート回収率 99.3% 母子保健コーディネーター 10名配置 - 家庭訪問 7,673件 178回実施(6,008組参加) 地域ネットワーク会議開催、研修実施 MCG 80回実施、延べ308人参加 養育支援訪問 延べ884件実施 親子支援グループ 延べ618組	東京都のホットラインの周知。妊娠期面接の一部として対応。 母親学級 60回 968人 両親学級 60回 1,368人 休日両親学級 67回 3,117人 アンケート回収率 97.9% 母子保健コーディネーター 8名配置(計18名) 実施率 83.4% 家庭訪問 7,177件 250回実施(7,264組参加) 地域ネットワーク会議開催、研修実施 MCG 80回実施、延べ355人参加 養育支援訪問 延べ1,427件実施 親子支援グループ 延べ642組
		思春期のこころと体の健 康づくり	専門相談とアクセスしやすい相談の分担と整備・実施 思春期講演会の計画的実施 思春期協議会等を元にした支援者の連携強化	検討会の実施継続 各支所間で年間計画を共有 協議会・作業部会の開催による連携継続	こころの健康相談強化検討専門部会で検討 各支所間で年間計画を共有 協議会参加、思春期青年期精神保健部会の開催、事業実施 体制整備としてビア相談を導入	こころの健康相談強化検討専門部会の検討結果を「中間まとめ」として整理 継続 協議会参加、思春期青年期精神保健部会の開催、NPO法 人への委託によるピア相談の継続・評価、若者総合支援セン ター各機能との連携
		食育の推進	離乳食講習会や食育ガイドブック活用講座等を通じた相談及 び情報発信 地域における異世代による共食事業	離乳食講習会72回、 食育ガイドブック講座3回 児童館12回、小中学校6回、地域活動サークル等4回	離乳食講習会(前期)72回、(後期)28回 食育ガイドブック講座2回 児童館13回、小中学校7回、地域活動サークル等2回	離乳食講習会(前期)72回、(後期)28回 食育ガイドブック講座2回 児童館14回、小中学校7回、地域活動サークル等1回
		歯と口の健康づくり	産前産後歯科検診 1歳6か月、2歳6か月、3歳児歯科検診 すくすく歯科相談	4,904人 1歳6か月6,012人、2歳6か月3,967人、3歳児6,542人 4,392人	5,103人 1歳6か月6,297人、2歳6か月4,080人、3歳児6,944人 4,316人	4,804人 1歳6か月6,182人、2歳6か月4,138人、3歳児6,864人 3,774人

大項目	中項目	小項目	平成 2 9 年度計画	平成 2 7 年度実績	平成 2 8 年度実績	平成 2 9 年度実績
	-1保育施設・ 多様な保育サー ビスの整備・拡 充	子育て家庭のニーズに 沿った保育・幼児教育の 整備	特定教育·保育施設の整備 新設14施設程度 地域型保育事業の整備 新設6施設程度 認可外保育施設の整備 新設2施設程度 認可外保育施設から新制度の給付施設等への移行支援	新設12施設(私立保育園11、認定こども園1) 新設1施設 選定11施設	新設22施設(私立保育園21、認定こども園1) 新設2施設 新設1施設(認証保育所) 選定8施設	新設21施設(私立保育園21) 新設2施設 新設3施設(認証保育所) 選定2施設
		子育て家庭のニーズに 沿った多様な保育の提供	時間外保育事業の拡充 計3,650人 幼稚園による一時預かりの充実 361,912人日 病児・病後児保育事業の充実 23,100人日	保育園新設12園 計3,044人 338,400人日 20,100人日、総定員67人、10施設(うち1施設新規開設)	保育園新設13園 計3,767人 347,245人日 22,800人日、総定員76人、11施設(うち1施設新規開設)	保育園新設19園 計4,273人 365,180人日 23,400人日、総定員78人、11施設
	-2保育·幼児 教育の質の向上	保育の質を支える仕組み の構築	巡回指導相談の拡充 指導・監督体制の強化 保育施設間ネットワークの強化 保育の質ガイドラインの活用及びブラッシュアップ	巡回指導相談 237か所 指導検査の実施 18か所 運営状況調査の実施 15か所 保育施設ネットワークの取り組み 5地域で計20回実施(参加人数750人) 概要版の作成、保育実践フォーラムの開催、保育の質ガイド ライン検討委員会の開催	巡回指導相談 247か所 集団指導の実施3回、訪問指導の実施6か所、実地検査の実 施54箇所 保育施設ネットワークの取り組み 5地域で計20回実施(参加人数963人)(平成29年3月28日現 在) 概要版の作成、保育実践フォーラムの開催(参加287名)	巡回指導相談 271か所 集団指導の実施2回、実地検査の実施48箇所 保育施設ネットワークの取り組み 5地域で計20回実施(参加人数1,165人) 周知と活用、保育実践フォーラムの開催(参加310名)
		区立施設が果たしていく 役割の強化	地域型保育事業施設への近隣区立保育園による支援 「保育施設再整備方針」に基づ〈拠点保育園の整備 着工 2園 「保育施設再整備方針」に基づ〈統合園の整備 着工 1園 防災対策事業研修会の実施、災害時の保育施設間の連携 について協議・検討	支援の実施 基本設計 2園 基本構想・基本設計 1園 ワーキンググループによる災害時応急保育の課題整理	支援の実施 実施設計 2園、 基本設計 1園、 計画公表 1園 実施設計 1園 ワーキンググループにより整理した災害時応急保育の課題 を踏まえた新保育園防災マニュアル策定	支援の実施 着工 2 関、基本設計 1 関、基本設計 1 関 着工 1 関 保育関防災マニュアルの検証のため、全体研修会を1 回実 施、区立保育園全50園において個別訓練を実施
保育・幼児		保護者の保育·幼児教育 等の選択への支援	利用者支援事業(基本型・特定型) おでかけひろば等 4か所 子ども家庭支援センター 5か所 計9か所 おでかけひろば・児童館子育てひろばでの情報提供 施設情報の公開と読み解き方を伝える工夫	おでかけひろば等2か所 子家セン(子育て応援相談員を設置)5か所 計7か所 おでかけひろば・児童館子育てひろばでの情報提供 施設情報の公開に向けた準備	おでかけひろば等3か所 子家セン(子育て応援相談員を設置)5か所 計8か所 おでかけひろば・児童館子育てひろばでの情報提供 施設情報の適切な管理	おでかけひろば等4か所 子家セン(子育て応援相談員を設置)5か所 計9か所 おでかけひろば・児童館子育てひろばでの情報提供 施設情報の適切な管理
教育の充実		保育・幼児教育に携わる人材の確保・育成	保育人材情報等ポータルサイトの運営 保育士の宿舎借り上げ支援 保育士・看護師への給付事業 在宅有資格者向け研修・講習会 ハローワーク等と連携した就職相談会 幼児教育研修・保育実務研修 幼児教育センター機能の検討・整備 私立幼稚園研修助成 幼保合同会議等情報交換会の検討	休育人が情報寺が一タルリイトの設立・連用 私立保育園120人、私立認定こども園4人、認証保育所39人	私立保育園1,583人、私立認定こども園79人、地域型保育事業61人、認証保育所300人、保育室72人、保育ママ11人、病	保育人材情報等ポータルサイトの運用 私立保育園1,131人、私立認定こども園40人、地域型保育事業40人、認証保育所154人、保育室51人、病児・病後児保育事業21人 私立保育園2,160人、私立認定こども園90人、地域型保育事業61人、認証保育所308人、保育室78人、保育ママ11人、病児・病後児保育事業44人、ほっとステイ17人研修・講習会への協力就職相談会の実施幼児教育研修(6回)・保育実務研修(61回)の実施幼児教育研修(6回)・保育実務研修(61回)の実施幼児教育センター機能の検討私立幼稚園研修助成幼児教育・保育情報連絡会設置検討
		幼保小連携の促進	幼保小合同研修会・情報交換会 幼保小間の連携強化の検討及び推進	幼保教育研修5回実施(幼稚園教諭、幼児の保育にかかわる教職員対象)、世田谷版スタートカリキュラム作成委員会開催時に情報交換スタートカリキュラムの検討	幼保教育研修5回実施(幼稚園教諭、幼児の保育にかかわる教職員対象)、世田谷版アプローチ・スタートカリキュラム専門部会開催時に情報交換 世田谷版アプローチ・スタートカリキュラムの策定	幼保教育研修6回実施(幼稚園教諭、幼児の保育にかかわる教職員対象)、世田谷版アプローチ・スタートカリキュラム専門部会開催時に情報交換世田谷版アプローチ・スタートカリキュラムの試行・検証
	-3保育と幼児 教育の一体的な	認定こども園の普及·促進 に向けた取組み	区立幼稚園用途転換等計画に基づ〈取り組み 認定こども園への移行を希望する私立幼稚園の支援 私立幼稚園・私立保育園への認定こども園制度の周知	区立幼稚園の認定こども園移行支援 1園 私立幼稚園の認定こども園移行支援 1園 私立幼稚園・私立保育園への認定こども園制度の周知	区立認定こども園(幼稚園型)の開設 1園 区立塚戸幼稚園用途転換移行計画(案)の検討 私立幼稚園の認定こども園移行支援 0園 私立幼稚園・私立保育園への認定こども園制度の周知	区立認定こども園(幼稚園型)の運営 1園 区立塚戸幼稚園用途転換移行計画の策定 私立幼稚園の認定こども園移行支援 0園 私立幼稚園・私立保育園への認定こども園制度の周知
	提供	保育と幼児教育の一体的 な提供に向けた職員の育 成	保育·幼児教育施設の代替職員確保の支援の検討 施設職員への資格取得にかかる費用助成の検討	保育·幼児教育施設の代替職員確保の支援の検討 施設職員への資格取得にかかる費用助成の検討	保育·幼児教育施設の代替職員確保の支援の検討 施設職員への資格取得にかかる費用助成	保育·幼児教育施設の代替職員確保の支援の検討 施設職員への資格取得にかかる費用助成
	_	養育困難家庭·要保護児 童の早期支援の充実	産後ケア事業の充実 1)実施11室 2)事業手法の検討 地域別連絡会議の実施	1)1床増(計11床) 2)検討会における事業検証及び手法の検討 利用者支援事業と併せて実施	1)実施11床 2)医療機関との連携によるデイケア実施 3室 利用者支援事業と併せて実施	1)実施13床 2)医療機関との連携によるデイケア実施 3室 利用者支援事業と併せて実施
		継続支援・生活支援の仕 組みの充実	養育困難等ヘルパー派遣事業 委託事業者14社 子育て応援講座・ペアレントトレーニングの実施 学生ボランティア派遣事業の実施 ケースワーク技法の研修や事例検討会を通した子ども家庭 支援センターの機能向上	委託事業者13社 応援講座 2回(全3回×2回)20名 トレーニング 3回(全7~9回×3回)25名 延べ派遣回数308回 ケースワーク技法の研修7回、事例検討会11回	委託事業者12社 応援講座 3回(全3回×3回)16名 トレーニング 3回(全8回×3回)29名 延べ派遣回数351回 ケースワーク技法の研修2回、事例検討会6回	委託事業者13社 応援講座 3回(全3回×2回)13名 トレーニング 3回(全8回×3回)24名 延べ派遣回数368回 ケースワーク技法の研修6回、事例検討会1回
		地域支援体制の構築	要保護児童支援全区協議会・地域協議会・個別ケース検討会議の実施 出前講座、基礎講座の実施 子どもの虐待防止推進フォーラム、養育家庭体験発表会 児童相談所移管に向けた検討会及び作業部会の調整・実施	全区協議会2回、地域協議会15回、個別ケース検討会議132回 田前講座5回、基礎講座4回 フォーラム1回(参加者120人)、発表会1回(参加者80人) 検討委員会 2回、作業部会 2回	全区協議会2回、地域協議会12回、個別ケース検討会議130回 出前講座3回、基礎講座4回 フォーラム1回(参加者163人)、発表会1回(参加者28人) 検討委員会4回、作業部会 2回、アドバイザー会議の設置、 開催2回	全区協議会2回、地域協議会13回、個別ケース検討会議 168回 出前講座2回、基礎講座3回 フォーラム1回(参加者99人)、発表会1回(参加者42人) 検討委員会3回、作業部会 9回、アドバイザー会議1回 効果的な児童相談行政の推進検討委員会3回、3部会計9回

大項目	中項目	小項目	平成 2 9 年度計画	平成 2 7 年度実績	平成 2 8 年度実績	平成29年度実績
		配慮が必要な子どもの早期支援の充実	4歳6か月児発達相談案内 年7,000件 自己認知促進プログラム「みつけば」 年36回	年7,000件 年36回	年7,000件 年18回	年7,480件 年6回
支援が必要な子ど	-2配慮が必要 な子どもの支援	日常を過ごす場や地域で 安心して過ごせる支援の 充実	地域に対する理解の促進 1)講演会・シンポジウムの開催 年1回 2)出前型ミニ講演会の開催 年40回 子どもに関わる支援者のスキルアップ 1)保育所等への"げんき"巡回支援 年300回 2)"げんき"発達障害研修 年40回 障害児等保育の充実 区立幼稚園等での障害児教育の充実 特別支援教育体制の充実 特別支援教育体制の充実 特別支援学級の整備・充実 放課後等デイサービスの拡充 新BOPでの受入れ 障害児相談支援事業所 18か所 重症心身障害児(者)在宅レスパイト事業 事業実施事業所 15か所 障害者世帯介護者リフレッシュ事業 実施会場17か所	1)年1回 2)年40回 1)年300回 2)年40回 章害児等保育検討委員会の開催 5回 障害児保育研修2回実施 118名参加 訪問型技術支援研修 10園各2回実施 計20回 配慮を必要とする幼児への介助員の配置 179人 学校包括支援員42人配置 特別支援学級の整備・充実3校、特別支援教室(巡回校)47 校の整備・充実 実施11か所増(計29か所) 64新BOPで受入れ 3か所増(計20か所) 15か所 実施会場17か所	1)年1回 2)年55回 1)年305回 2)年14回 障害児保育研修3回実施 159名参加 訪問型技術支援研修 13園各2回実施 計26回) 配慮を必要とする幼児への介助員の配置 230人 学校包括支援員92人配置 特別支援学級小学校全校導入、特別支援教室(拠点校)2校 の整備・充実 実施7か所増(計36か所) 63新BOPで受入れ 2か所増(計22か所) 18か所 実施会場17か所	1)年1回 2)年23回 1)年298回 2)年14回 障害児保育研修2回実施 154名参加 訪問型技術支援研修 15園各2回実施 計30回) 配慮を必要とする幼児への介助員の配置 230人 学校包括支援員全校配置(1校1人、計91人) 情緒障害等通級指導学級1校、特別支援教室(拠点校)2校 の整備・充実 実施1か所増1か所廃止(計36か所) 62新BOPで受入れ 2か所増(計24か所) 21か所 実施会場17か所
も ・ 家		途切れのない支援の実施	スマイルブックを活用した支援情報の引継ぎ 就学支援シート等の活用	スマイルブックを活用した支援情報の引継ぎ 就学支援シート等の活用	スマイルブックを活用した支援情報の引継ぎ 就学支援シート等の活用	スマイルブックを活用した支援情報の引継ぎ 就学支援シート等の活用
を のサポート	-3ひとり親・生 活困窮家庭等の 子どもの支援	ひとり親家庭、生活困窮 家庭等の子どもの自立に 向けた支援の充実	ひとり親家庭等の子どもの学習支援事業の実施 5か所(うち生活困窮家庭を含む学習支援5か所)子どもの居場所の拠点整備受験生チャレンジ支援貸付金新たな奨学金制度の実施	5カ所(うち生活困窮家庭を含む学習支援モデル1か所) 実施2か所 貸付決定件数 479件/年 新たな奨学金制度の検討	5カ所(うち生活困窮家庭を含む学習支援5か所) 実施5か所 貸付決定件数 443件/年 児童養護施設退所者等奨学金事業の創設 給付10件	5カ所(うち生活困窮家庭を含む学習支援5か所) 実施2か所 貸付決定件数 375件/年 児童養護施設退所者等奨学金事業 給付10件
		情報提供・相談機能の充 実	メールマガジンの配信、リーフレットの配布 家庭相談、母子・父子相談、女性相談の実施 母子・父子自立支援員等支援関係者の研修 相談窓口体制の強化 せたがや子どもの未来応援気づきのシートの配布	メールマガジン 24回(登録者数8,858人) リーフレット 8,000部発行 各種相談を実施(家庭相談2,459件、母子・父子相談11,811 件、女性相談638件) 研修 1回 体制の強化 -	メールマガジン24回(登録者数10,018人) リーフレット12,000部発行 各種相談を実施(家庭相談2,389件、母子・父子相談10,998 件、女性相談644件) 研修 1回 体制の強化	メールマガジン24回(登録者数10,477人) リーフレット12,000部発行 各種相談を実施(家庭相談2,417件、母子・父子相談10,744 件、女性相談638件) 研修 3回 体制の強化 配布87か所
		ひとり親家庭の自立に向 けた就労支援の充実	母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付事業 母子家庭及び父子家庭高等技能訓練促進費等事業の実施 らぷらすでの就労支援	事業の実施 2件 22件 女性向け就労支援講座 延べ49人	事業の実施 4件 27件 女性向け就労支援講座 延べ32人	事業の実施 4件 25件 女性向け就労支援講座 38人
		ひとり親家庭の子育てと 仕事の両立を図るための 子育て・生活支援等の充 実	ひとり親家庭休養ホーム事業の実施 都営・区営住宅使用料減額情報の提供 母子生活支援施設の機能強化 ・緊急一時保護、ショートケア事業の実施 児童育成手当・児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成	利用実績 1,500回 50件 緊急一時保護(2施設)延べ利用日数150日 ショートケア事業(1施設)延べ利用日数164日 児童育成手当 82,404人/年 児童扶養手当 55,930人/年 ひとり親家庭等医療費助成 8,150人	利用実績 1,412回 50件 緊急一時保護(2施設)延ベ利用日数215日 ショートケア事業(1施設)延ベ利用日数73日 児童育成手当 81,335人/年 児童扶養手当 54,057人/年 ひとり親家庭等医療費助成 7,987人	利用実績 1,301回 50件 緊急一時保護(2施設)延べ利用日数191日 ショートケア事業(1施設)延べ利用日数80日 児童育成手当 81,045人/年 児童扶養手当 52,023人/年 ひとり親家庭等医療費助成 7,764人
	-4悩みや困難 を抱えた子ども	ニーズに応じた相談機能 の充実	子ども·子育てテレフォンの運営 子ども家庭支援センターにおける会議の開催	子育て相談 延べ1,273件 支援会議120回、個別ケース検討会議132回	子育て相談 延べ1,276件 支援会議120回、個別ケース検討会議130回	子育で相談 延べ1,108件 支援会議120回、個別ケース検討会議130回
	→ +□	子どもの居場所の拠点整 備	大学生の運営する居場所の整備及び運営協力	昭和女子大が運営する「あいりす」、日本大学文理学部が運営する「たからばこ」の整備及び運営支援	昭和女子大が運営する「あいりす」、日本大学文理学部が運営する「たからばこ」の運営支援	昭和女子大が運営する「あいりす」、日本大学文理学部が運営する「たからばこ」の運営支援
	1世世上の連	地域が参画する学校づく	「学校支援地域本部」実施校の拡大 小・中学校通学路等の警備、パトロール、安全点検	「学校支援地域本部」モデル実施(小学校5校、中学校2校) 小・中学校通学路等の警備、パトロール、安全点検	「学校支援地域本部」実施校拡大(小学校10校、中学校3校) 小・中学校通学路等の警備、パトロール、安全点検	「学校支援地域本部」実施校拡大(小学校10校、中学校4校) 小・中学校通学路等の警備、パトロール、安全点検
		地域コミュニティの核とな る学校づくり	学校施設の活用の検討 学校と地域が連携した活動の実施	学校施設の活用の把握及び検討 学校と地域が連携した活動の課題の整理	学校施設の活用の把握及び検討 学校と地域が連携した活動の促進に向けた検討	学校施設の活用の検討 学校と地域が連携した活動の実施
		地域教育力の活用	区内大学等との新たな連携・協力事業の実施	区内大学等との新たな連携・協力事業のしくみづくりの推進	区内大学等との新たな連携・協力事業の試行	区内大学等との新たな連携・協力事業の実施

大項目	中項目	小項目	平成 2 9 年度計画	平成 2 7 年度実績	平成28年度実績	平成 2 9 年度実績
	推進	豊かな人間性の育成	人権教育、生命の尊重、豊かな感性をはぐくむ教育の推進学校・家庭・地域が連携した取り組みの充実道徳センター校の取り組みの推進「いじめ防止プログラム」動物飼育支援活動モデル事業の拡充校外学習等の充実に向けた検討	人権教育、生命の尊重、豊かな感性をはぐくむ教育の推進学校・家庭・地域が連携した取り組みの充実道徳センター校の取り組みの推進いいめ防止プログラム。動物飼育支援活動モデル事業の拡充校外学習等の充実に向けた検討	人権教育、生命の尊重、豊かな感性をはぐくむ教育の推進学校・家庭・地域が連携した取り組みの充実道徳センター校の取り組みの推進「いじめ防止プログラム」動物飼育支援活動モデル事業の拡充校外学習等の充実に向けた検討	人権教育、生命の尊重、豊かな感性をはぐくむ教育の推進学校・家庭・地域が連携した取り組みの充実道徳センター校の取り組みの推進「いじめ防止プログラム」動物飼育支援活動モデル事業の拡充校外学習等の充実に向けた検討
		豊かな知力の育成	「世田谷区教育要領」に基づく教育活動の検証、新「教育指導要領」の策定に向けた検討「イングリッシュタイム」の試行及び検証情報教育とICTを活用した授業の検証と検討学校図書館の機能の充実に向けた取り組みの検証と検討(研究校の指定)	「世田谷区教育要領」に基づ〈教育活動の推進「イングリッシュタイム」の試行情報教育とICTを活用した授業の推進学校図書館の機能の充実に向けた取り組み(研究校の指定)	「世田谷区教育要領」に基づ〈教育活動の定着「イングリッシュタイム」の試行情報教育とICTを活用した授業の推進学校図書館の機能の充実に向けた取り組み(研究校の指定)	「世田谷区教育要領」に基づ〈教育活動の検証、新「教育指導要領」の策定に向けた検討 「イングリッシュタイム」の全校実施 情報教育とICTを活用した授業の検証と検討 学校図書館の機能の充実に向けた取り組みの検証と検討 (研究校の指定)
		健やかな身体・たくましい 心の育成	体力向上に向けた新たな取り組みの実施 異世代交流による「共食」の機会を通じた食育の推進 保健福祉等の関係機関との連携強化による思春期のこころ の健康づくり支援 部活動支援員制度の充実	体力向上に向けた新たな取り組みの試行 異世代交流による「共食」の機会を通じた食育の試行 保健福祉等の関係機関との連携強化による思春期のこころ の健康づくり支援 部活動支援員制度の充実	体力向上に向けた新たな取り組みの試行及び検証 異世代交流による「共食」の機会を通じた食育の推進 保健福祉等の関係機関との連携強化による思春期のこころ の健康づくり支援 部活動支援員制度の充実	体力向上に向けた新たな取り組みの実施 異世代交流による「共食」の機会を通じた食育の推進 保健福祉等の関係機関との連携強化による思春期のこころ の健康づくり支援 部活動支援員制度の充実
		これからの社会を生きる 力の育成	教科「日本語」推進リーダーの育成、指導資料の充実等環境・エネルギー教育の新たな取り組みの推進海外派遣・受入事業子どもたちが自ら判断し行動できる防災教育、学校と学び舎等が連携した防災教育の推進職場体験、キャリア教育等の推進	教科「日本語」推進リーダーの育成、指導資料の充実等環境・エネルギー教育の新たな取り組みの推進海外派遣・受入事業子どもたちが自ら判断し行動できる防災教育、学校と学び舎等が連携した防災教育の推進職場体験、キャリア教育等の推進	教科「日本語」推進リーダーの育成、指導資料の充実等環境・エネルギー教育の新たな取り組みの推進海外派遣・受入事業子どもたちが自ら判断し行動できる防災教育、学校と学び舎等が連携した防災教育の推進職場体験、キャリア教育等の推進	教科「日本語」推進リーダーの育成、指導資料の充実等環境・エネルギー教育の新たな取り組みの推進海外派遣・受入事業子どもたちが自ら判断し行動できる防災教育、学校と学び舎等が連携した防災教育の充実職場体験、キャリア教育等の推進
		特別支援教育の充実	通常の学級の特別支援教育体制の充実 特別支援学級支援員の配置 特別支援教室(拠点校)の整備 世田谷区特別支援教育推進計画を踏まえた取り組み	通常の学級の特別支援教育体制の充実 特別支援学級支援員の配置 特別支援教室導入に向けた検討及び準備 世田谷区特別支援教育推進計画の策定に向けた取り組み	通常の学級の特別支援教育体制の充実 特別支援学級支援員の配置 特別支援教室(拠点校)の整備 世田谷区特別支援教育推進計画を踏まえた取り組み	通常の学級の特別支援教育体制の充実 特別支援学級支援員の配置 特別支援教室(拠点校)の整備 世田谷区特別支援教育推進計画を踏まえた取り組み
	-3信頼と誇り のもてる学校づく リ	教員の資質向上のための 支援	教員の研修・研究の質の向上等に向けた取り組み 新教育センター基本設計 幼児教育センター機能の一部実施及び全部実施に向けた検 証・検討	教員の研修・研究の質の向上等に向けた取り組み 新教育センター基本構想の策定に向けた検討 幼児教育センター機能の検討	教員の研修・研究の質の向上等に向けた取り組み 新教育センター基本構想の策定に向けた検討 幼児教育センター機能の検討	教員の研修・研究の質の向上等に向けた取り組み 新教育センター基本構想策定 幼児教育センター機能の一部実施及び全部実施に向けた検 証・検討
		信頼される学校経営の推 進	「世田谷マネジメントスタンダード」の本格実施 学び舎による学校運営の充実 学び舎にかかる通学区域の検討 学校及び学び舎の広報活動の充実 学校安全計画の策定・実施 「世田谷マネジメントスタンダード」の検討を踏まえた新たな 学校評価システムの実施 給食費収納公会計化の導入・試行	子校計   ン人ナムの快引   - 終食毒効入シフテムの道入給計	「世田谷マネジメントスタンダード」の試行・検証 学び舎による学校運営の充実 学び舎にかかる通学区域の検討 学校及び学び舎の広報活動の充実 学校安全計画の策定・実施 「世田谷マネジメントスタンダード」の検討を踏まえた新たな 学校評価システムの実施 給食費収納公会計化の基盤整備、給食費収納システムの開発	「世田谷マネジメントスタンダード」の本格実施 学び舎による学校運営の充実 学び舎にかかる通学区域の検討 学校及び学び舎の広報活動の充実 学校安全計画の策定・実施 「世田谷マネジメントスタンダード」の検討を踏まえた新たな 学校評価システムの推進 給食費収納公会計化の導入・試行
		ニーズに応じた相談機能 の充実	不登校対策の充実 3か所目のほっとスクール開設準備、整備工事 相談機能の充実	不登校対策の充実 3か所目のほっとスクール設計 相談機能の充実	不登校対策の充実 3か所目のほっとスクール設計 相談機能の充実	不登校対策の充実 3か所目のほっとスクール開設準備、整備工事 相談機能の充実
		安全安心と学びを充実す る教育環境の整備	学校の適正規模化の推進 新たな学校施設整備基本方針等に基づ〈改築計画の推進	学校の適正規模化の推進 新たな学校施設整備基本方針等に基づ〈改築計画の推進	学校の適正規模化の推進 新たな学校施設整備基本方針等に基づ〈改築計画の推進	学校の適正規模化の推進 公共施設等総合管理計画及び建物整備·保全計画等に基づ 〈改築計画の推進
		成長に応じた放課後の居 場所の確保	新BOP学童クラブ事業の充実、学童クラブのあり方検討 新BOP、児童館、プレーパーク等による居場所の確保	新BOP学童クラブ事業の充実、学童クラブのあり方検討 64新BOP、25児童館、4プレーパークで実施	新BOP学童クラブ事業の充実、学童クラブのあり方検討 63新BOP、25児童館、4プレーパークで実施	新BOP学童クラブ事業の充実、学童クラブのあり方検討 62新BOP、25児童館、4プレーパークで実施
		地域での多世代での活動 と交流の場と機会の充実	児童館ティーンズタイム 児童館中高生支援館での時間延長 地域中高生交流事業 青少年交流センターの運営・整備 2か所運営、1か所開設工事 「新・才能の芽を育てる体験学習」	ティーンズタイム 25児童館で実施 中高生支援館(5館) 4,747人利用 地域中高生交流事業 5地域20回実施 2か所運営、1か所基本設計 小学生向け8講座、中学生向け4講座(計12講座)実施	ティーンズタイム 25児童館で実施 中高生支援館(5館) 4,529人利用 地域中高生交流事業 5地域27回実施 2か所運営、1か所運営のあり方検討委員会設置及び実施 設計 小学生向け7講座、中学生向け4講座(計11講座)実施	ティーンズタイム 25児童館で実施 中高生支援館(5館) 5,652人利用 地域中高生交流事業 5地域27回実施 2か所運営、1か所運営のあり方検討委員会及び運営準備 委員会の実施 幼児向け2講座、小学生向け14講座、小・中学生向け1講座、 中学生向け3講座(計20講座)実施

大項目	中項目	小項目	平成 2 9 年度計画	平成 2 7 年度実績	平成28年度実績	平成 2 9 年度実績
子どもの成長と	-1成長と活動 の場と機会の充 実	外遊びの機会と場の拡充	プレーパーク 外遊び拠点の整備検討 外遊びができる機会と場の充実 1)プレーリヤカー拡充 12か所112回 2)プレーカーの実施 3か所 3)きぬたま遊び村拡充 4)区立小学校遊び場開放 ブレーリーダー育成検討・外遊びボランティア講座実施 外遊び啓発講座イベント 外遊び全区・地区ネットワークの推進	プレーパーク 外遊び拠点の整備検討 1)拡充場所の検討 2)3か所で実施 3)運営内容の拡充・開園日増等の検討 4)60校で実施 プレーリーダー育成・外遊びボランティア講座の検討 外遊び講座 1回実施 外遊び全区・地区ネットワークの検討	プレーパーク 外遊び拠点の整備検討 1)ブレーリヤカー 13ヶ所117回実施 次年度以降の拡充検討 2)3か所で実施 3)運営内容の拡充・開園日増等 4)59校で実施 プレーリーダー育成検討・外遊びボランティア講座3回実施 外遊び講座 2回実施 外遊び全区ネットワークの発足・地区ネットワークの検討	プレーパーク 外遊び拠点の整備検討 1)プレーリヤカー 19ヶ所181回実施 2)3か所で33回実施 3)運営内容の拡充・開園日増等 4)58校で実施 ブレーリーダー育成検討・外遊びボランティア講座5回実施 外遊び講座 1回実施 外遊び全区・地区ネットワークの検討
成長と活動の支援			青少年委員、青少年地区委員 青少年地区委員研修会 新BOP連絡協議会、児童館地域懇談会、中高生支援者懇談 会、5地域中高生支援者懇談会等を通した地域人材のネット ワークづくり	青少年委員 各小学校に配置(64名) 青少年地区委員 1,364名 < 28年1月1日時点 > 参加人数 296名 連絡協議会 64新BOPで実施 地域懇談会 25館で計62回実施 支援者懇談会 25館で実施 5地域支援者懇談会 各地域1回実施	青少年委員 各小学校に配置(63名) 青少年地区委員 1,382名 < 29年1月1日時点 > 参加人数 209名 連絡協議会 63新BOPで実施 地域懇談会 25館で計65回実施 支援者懇談会 25館で実施 5地域支援者懇談会 各地域1回実施	青少年委員 各小学校に配置(62名) 青少年地区委員 1,424名 参加人数 214名 連絡協議会 62新BOPで実施 地域懇談会 25館で計67回実施 支援者懇談会 25館で実施 5地域支援者懇談会 各地域1回実施
	-2子どもの社 会への参加·参	参加から参画へ、地域で の場と機会の提供	ティーンズプロジェクトの充実 参加者数5,000人 地域中学校交流事業、ティーンエイジカーニバル、ユース リーダー事業の実施 児童館事業の周知の工夫	参加者数4,959人 地域交流事業の実施、ティーンエイジカーニバル実施、ユースリーダー事業:宿泊研修を2回実施 パンフレット・児童館のおしらせ・HP等を利用	参加者数5,131人 地域交流事業の実施、ティーンエイジカーニバル実施、ユースリーダー事業:宿泊研修を2回実施 パンフレット・児童館のおしらせ・HP・ツイッター等を利用	参加者数6,730人 地域中高生交流事業の実施、ティーンエイジカーニバル実施、ユースリーダー事業:宿泊研修を2回、用賀サマーフェスティバルにてお祭りマイスターを実施パンフレット・児童館のおしらせ・HP・ツイッター等を利用
	画の機会の充実	子どもの意見表明の推進	子ども・青少年協議会への若者の登用 児童館企画会議への中高生参加 14歳の成人式 若者による全区的会議体の仕組みづくり及び参加者の拡大	委員若者枠2名の委嘱 25館で実施 14歳の成人式開催 子ども・青少年協議会にて検討	委員若者枠2名の委嘱 25館で実施 14歳の成人式開催 子ども・青少年協議会にて検討	若者3名の委嘱 25館で実施 14歳の成人式開催 子ども・青少年協議会にて検討
	-1地域の子育 て力の向上	子どもの育ちを見守り支 える地域コミュニティの形 成	世田谷子育てメッセの開催 子ども基金の活用を通した寄附文化の醸成 児童養護施設退所者等奨学基金の活用	年1回開催 助成件数 40件、寄附件数15件2,373,636円 新たな基金創設に向けた検討	年1回開催 助成件数 30件、寄附件数13件1,091,505円 平成28年度事業開始。 奨学金給付者10名 寄附件数305件、24,421,959円	年1回開催 助成件数 19件、寄附件数63件12,772,491円 奨学金給付者10名 寄附件数342件、27,173,188円
		子育で活動の支援とネット ワーク形成の支援	サポーター発掘事業、児童館での親子サークル 子ども基金の活用を通した活動支援の実施 子育て活動団体助成 児童館地域懇談会、子ども・子育てつなぐプロジェクト等の実 施を通じたネットワークの活性化	25館で実施 年2回募集、助成件数40件 13件 地域懇談会∶25館で計62回、子育て活動団体交流会∶5回	25館で実施 年2回募集、助成件数30件 12件 地域懇談会:25館で計65回、子育て活動団体交流会:5回	25館で実施 年2回募集、助成件数19件 12件 地域懇談会: 25館で計67回、子育て活動団体交流会: 5回
		子育てしやすいまちづくり	子育てマンション認証制度 ユニパーサルデザイン推進事業のスパイラルアップの実践 (28事業) 新規及び既存路線の活用によるバス路線の導入に向けた検 討 赤ちゃんスペース 歩きやすい道路環境の整備 1)歩道整備770m(計3,490m) 2)電線類地中化整備1,880m(計2,840m) 危険箇所のカープミラー設置、交差点のカラー舗装化	新規0件(継続1件) 点検·評価·改善を28事業において実施 実験運行 1路線 「せたがやi-map」での情報提供 1)1,024m 2)175m カーブミラー20か所、カラー舗装870㎡	新規0件(継続1件) 点検・評価・改善を28事業において実施 新規バス路線の導入 1路線 「せたがやi-map」での情報提供 1)542m 2)175m カープミラー35か所、カラー舗装1,295㎡	新規0件(継続0件) 点検・評価・改善を28事業において実施 バス路線(等々力操車所~梅ヶ丘駅間)の運行時間帯等の 拡充に向けた検討 「せたがやi-map」での情報提供 1)419m 2)175m カープミラー29か所、カラー舗装1,471㎡
子どもが		子どもの安全・安心	子どもをまもろう110番 危険回避プログラム「はじめてのいってきます」、防犯ブザー の貸与 交通安全教室の開催、自転車安全利用啓発 災害・防災情報メール	子どもをまもろう110番 プログラムを156施設で実施、ブザー貸与7,538個 交通安全教室:小学校57校で63回(参加者8,972人)、 中学校8校で8回(参加者2,957人)、一般向け9回(参加者 2,500人) 自転車講習会:小学校57校で52回(参加者4,423人)、 一般向け30回(参加者1,700人) 登録者数 37,740人	子どもをまもろう110番 協力者数8,400人 プログラムを182施設で実施、ブザー貸与7,871個 交通安全教室:小学校60校で60回(参加者9,617人)、 中学校12校で12回(参加者3,960人)、一般向け14回(参加者 4,128人)、幼児用6園で実施(参加者640人) 自転車講習会:小学校57校で57回(参加者5,204人)、 一般向け23回(参加者1,740人) 登録者数 41,577人	子どもをまもろう110番 協力者数8,078人 プログラムを194施設で実施、ブザー貸与8,285個 交通安全教室:小学校62校で89回(参加者12,781人)、 中学校9校で9回(参加者3,790人)、一般向け14回(参加者 4,128人)、幼児用6園で実施(参加者640人) 自転車講習会:小学校46校で56回(参加者5,966人)、 一般向け23回(参加者1,740人) 登録者数 46,396人
もが育つ環境整備	-2社会環境の 整備	ワーク·ライフ·バランスの 推進	男女共同参画先進事業者表彰 ワーク・ライフ・バランスな一週間 世田谷区第二次男女共同参画プランに基づ〈事業 男性の育児講座 児童館での父親の育児参加	5事業者を表彰 延べ3,129人参加 検討委員会を4回、作業部会(3部会)を各3回実施 しもきたパパ・パギーの日 76人 育児参加の促進 25館で実施	3事業者を表彰 延べ2,969人参加 検討委員会を4回実施、世田谷区第二次男女共同参画プランの策定 しもきたパパ・バギーの日 121人 育児参加の促進 25館で実施	2事業者を表彰 延べ73人参加 世田谷区第二次男女共同参画プランに基づ〈事業の実施 しもきたパパ・パギーの日 132人 育児参加の促進 25館で実施

大項目	中項目	小項目	平成 2 9 年度計画	平成 2 7 年度実績	平成28年度実績	平成 2 9 年度実績
		子どもを生み育てやすい 環境の整備	改正妊婦検診費用助成制度の実施、特定不妊治療費助成制度の検討·実施 子どもの医療費助成、保育料の減額·免除 私立幼稚園保護者補助金	健診費用助成:内容の検討・再構築、助成件数 妊婦健診 100,327件、超音波検査7,879件 不妊治療費助成:助成制度の見直し検討、助成件数1,471件 子どもの医療費助成 109,763人、保育室、保育ママ、認証保 育所利用世帯への保育料負担軽減補助実施 1,285人 入園料補助金3,947人、保育料補助金10,600人		診95,197件、超音波検査6,845件、子宮頸がん検診7,324件 不妊治療費助成:妻の年齢42歳以下を対象とする、助成件数 1,375件
		文化・芸術・スポーツと親 しむ環境づくり	せたがやジュニアオーケストラ、各種教育普及事業の実施 (美術館鑑賞教室、演劇ワークショップ、文学館子ども事業) 親子体操などの機会の充実、基礎的運動能力と体育向上事業の充実 おはなし会、出張おはなし会やブックリストの活用を通じた読書活動の充実	オーケストラ演奏会 2回、美術館鑑賞教室8,349人、 演劇ワークショップ 11,855人、文学館子ども事業 41,088人 継続実施 おはなし会 1,375回(25,353人)、出張おはなし会 123回 (7,549人)、ブックリスト7種類約70,000部作成・配布	オーケストラ演奏会 2回、美術館鑑賞教室9,013人、 演劇ワークショップ 12,707人、文学館子ども事業 105,010人 継続実施 おはなし会 1,433回(27,102人)、出張おはなし会 153回 (6,482人)、ブックリスト8種類約75,000部作成・配布	オーケストラ演奏会 2回、美術館鑑賞教室9,668人、 演劇ワークショップ 10,072人、文学館子ども事業 60,246人 継続実施 おはなし会 1,531回(27,417人)、出張おはなし会 183回 (6,585人)、ブックリスト8種類約76,000部作成・配布
		子どもの権利への意識の 醸成	子ども条例パンフレット等を通した条例の周知 機関紙「せたホッとレター」発行や活動報告会を通じた「せた ホッと」の周知・啓発	すべての区立学校の小1保護者·小4児童及び中1生徒へ配布 「せたホッとレター」2回発行、報告会1回実施	すべての区立学校の小1保護者·小4児童及び中1生徒へ配布 「せたホッとレター」2回発行、報告会1回実施	すべての区立学校の小1保護者·小4児童及び中1生徒へ配布 「せたホッとレター」2回発行、報告会1回実施
	-3子どもの権 利擁護・意識の 醸成	子どもの権利を守る体制 の充実	いじめ予防授業、教育相談研修、要保護児童支援協議会せたホッと相談業務、関係機関への調査・調整、保育の質ガイドラインの周知・活用及び虐待対応研修の実施を通じた体制の整備	予防授業2校、研修(中級)8月21日教育センターにて実施、 支援協議会(地域協議会)15回実施 せたホッと新規相談数239件、保育の質ガイドライン 概要版の作成、虐待対応研修 2回実施	予防授業3校、研修(中級)8月21日教育センターにて実施、 支援協議会(地域協議会)12回実施 せたホッと新規相談数309件、保育の質ガイドライン 普及版の作成、虐待対応研修 2回実施	予防授業3校、研修 8月22日教育センターにて実施、 支援協議会(地域協議会)13回実施 せたホッと新規相談数320件、保育の質ガイドライン 普及と活用の確認、虐待対応研修 3回実施
		社会教育施設や学校跡 地、公共施設を活用した 新たな若者の活動支援施 設の整備・運営	青少年交流センターの運営 (仮称)希望丘青少年交流センターの整備に向けた青少年運営委員会の開催 大学生が運営する若者の居場所の設置・運営	青少年交流センターの運営(野毛・池之上) 青少年建設構想委員会発表会を開催 大学と連携した若者の居場所事業の運営開始 2か所	青少年交流センターの運営(野毛・池之上) 運営のあり方検討委員会の開催 大学と連携した若者の居場所事業の運営支援 2か所	青少年交流センターの運営(野毛・池之上) 運営準備委員会の設置 大学と連携した若者の居場所事業の運営支援 2か所
	-1若者の交流	児童館の中高生世代の活 動支援機能の拡充	ティーンズプロジェクトの充実 参加者数5,200人 ティーンズタイム	参加者数4,959人 25館で実施	参加者数5,131人 25館で実施	参加者数6,730人 25館で実施
- 若	と活動の推進	地域の担い手づくりに向 けた地域活動団体との連 携	児童館交流事業における中高生参加 ユースリーダー事業の推進 青少年健全育成活動・PTA活動への支援	中高生参加の支援 8月:3月に新潟県十日町市で宿泊研修を実施 世田谷区青少年・青少年関係者表彰:青少年個人10名、 青少年団体2団体、育成功労者31名 PTA活動への支援:「みんなで学ぶPTA」の実施	中高生参加の支援 7月(山梨県北都留郡)・3月(新潟県十日町市)に宿泊研修を 実施 世田谷区青少年・青少年関係者表彰: 青少年個人14名、 青少年団体4団体、育成功労者31名 PTA活動への支援: 「みんなで学ぶPTA」の実施	中高生参加の支援 8月(山梨県南都留郡)・3月(新潟県十日町市)に宿泊研修を 実施 世田谷区青少年・青少年関係者表彰:青少年個人5名、 青少年団体1団体、育成功労者31名 PTA活動への支援:「みんなで学ぶPTA」の実施
者支援施策の推進	-2生きづらさを 抱えた若者の支 援	世田谷若者総合支援センターの運営	メルクマールせたがやと若者サポートステーションの連携 若者福祉的就労プログラム事業の実施 子ども・若者支援協議会の運営 若者総合支援センターとその他の若者関連の相談機能との 連携	月2回の定例会を開催、その他必要に応じて随時連携 27年9月~11月初旬の間、週1回、野毛青少年交流センター に開設したカフェで福祉的就労事業を実施 代表者会議27年7月実施・28年2月実施、実務担当者会議6 回、個別ケース検討会議17回 若者支援連携会議4回	月2回の定例会を開催、その他必要に応じて随時連携 若者総合支援センターと野毛青少年交流センターが連携して 福祉的就労事業を実施するとともに充実に向けての再検討を 実施 代表者会議28年8月実施・29年2月実施、実務担当者会議の 実施 個別ケース検討会議を通じた支援の充実 検討会議32件	月2回の定例会を開催、その他必要に応じて随時連携 若者総合支援センターと野毛青少年交流センターが連携して 福祉的就労事業を実施するとともに充実に向けての再検討を 実施 代表者会議2回、実務担当者会議9回 個別ケース検討会議を通じた支援の充実 検討会議24件
		子どもの居場所の拠点整 備	大学生の運営する居場所の運営協力	代表者会議27年7月実施・28年2月実施、実務担当者会6回 大学と連携した若者の居場所事業の運営開始 昭和女子大学・日本大学文理学部の連携による対象者相談 支援 1件	ティーンズサポート事業PRを通じた連携の強化にかかる関係機関と連携 大学と連携した若者の居場所事業の運営支援 昭和女子大学・日本大学文理学部の連携による対象者相談 支援 1件	ティーンズサポート事業PRを通じた連携の強化にかかる関係機関と連携、青少年委員会・主任児童委員への事業紹介(世田谷・烏山地域) 大学と連携した若者の居場所事業の運営支援昭和女子大学・日本大学文理学部の連携による対象者相談支援3件
	-3若者の社会 に向けた文化・ 情報の発信への 支援	若者、区民、地域活動団 体等が取り組む主体的な 活動への支援		子ども・青少年協議会での地域活性化につながる若者の主体的な取組みへの支援の検討せたがや若者応援ブックを区内学校等に配布、せたがや若者応援webを作成、インターネット、SNSによる情報発信にかかる子ども・青少年協議会での検討	子ども・青少年協議会での地域活性化につながる若者の主体的な取組みへの支援の検討 子ども・青少年協議会にて検討を進めながら、SNSを活用した若者による若者のための情報配信「情熱せたがや、始めました。」を試行的に実施	子ども・青少年協議会での地域活性化につながる若者の主体的な取組みへの支援の検討 SNSを活用した若者による若者のための情報配信「情熱せたがや、始めました。」を本格的に実施、せたがや若者応援ブックを区内7か所の小学5・6年生に配布